

あじさい 148号

きらり☆CH 陽香里開所から4か月



開所から4か月が経った CH 陽香里を取材してきました。台風 10 号では停電になったそうで、そうなことを予測しおにぎりやパンなどを準備して備えたそうです。停電になって少し落ち着かなくなる方もいたようですが、幸い夜ではなかったため大きなトラブルもなく済んだそうです。みんな一緒にいることで心強かったに違いありませんね。

詳しくは7ページ「きらり」をご覧ください。

9月22日、ハートセンター体育室にてコロナ感染対策を講じながら、ポッチャ協会、障害者スポーツ協会より指導に来ていただき、『ポッチャを楽しもう』が開催されました。

「ポッチャを楽しもう！」開催



白的のボールにいかにか自分のボールを近づけるかで勝負を競うポッチャ。どちらが近いか計測中。みなさん真剣な顔で審判を見つめます。



本人 23 名を含む指導者、職員、ヘルパー計 39 名が参加し、本人が 3 人 2 組のチームとなり、試合を行いました。

ポッチャ初体験の人もいましたが、ヘルパーや職員の支援を受けながら、みなさん終始笑顔で活動を終わりました。「またやりたいですか?」という問いには、たくさんの方が手が挙がりました。



もくじ

- 知ってますか?保険のこと
- 休日どうしてる?
- 育成会 ing
- きらり
- おしらせ



ご存知ですか？保険のこと...

今年になって障害のある人やそのご家族向けのがん保険、病気やけがで収入が減少したとき収入の一部を補償する保険ができたのをご存知でしょうか？障害のある人は一般的な保険に入れませんが、一方で障害のある人のための保険というものもあります。そこで今回は障害のある人向けの保険についていくつかご紹介します。

けがや病気、入院、他人に損害を与えたときなどを補償



保険といえば病気やけがでの入院・通院・手術など、万が一の事故や病気に備えるものと考えられると思います。中にはお子さんの障害特性により対人や対物への賠償補償も必要に感じる方もいらっしゃるでしょう。今回は知的障害や自閉症スペクトラムの方向けの長崎市手をつなぐ育成会が取次業務をしている「生活サポート総合補償制度」、ほかにぜんち共済の「あんしん保険」、日本自閉症協会の「ASJ 総合保障」について同じような内容のプランをピックアップし、比較してご紹介します。(下記の補償内容には細かい条件がついているものもありますので、詳細はお問い合わせください。)

	生活サポート総合補償制度	あんしん保険	ASJ 総合保障
対 象	知的障害児者・自閉症児者	知的障害・発達障害・ダウン症・てんかんの方やその家族、親族、施設の職員	自閉症スペクトラム (日本自閉症協会の会員)
保険料 (年払い)	25,200円 他に19,500、22,000円のプランあり	18,500円 他に22,500、32,500、43,500円のプランあり	15,900円 (日本自閉症協会の正会員) 自助会員は17,900円
死亡したとき	100,000円	100,000円	50,000円
入院保険金 (入院2日目から)	1日5,000円 (180日限度)	1日5,000円 (30日限度)	1日3,000円 (180日限度)
付き添い介護保険金	8,000円	なし	8,000円
入院一時金	6,000円	10,000円	5,000円
差額ベッド	3,000円	なし	5,000円
手術保険金 (一事故につき1回)	50,000円(入院中) 25,000円(入院外)	なし	30,000円(入院中) 15,000円(入院外)
ケガで通院	1日3,000円 (90日限度)	1日2,000円 (30日限度)	1日1,500円 (90日限度)
ケガで死亡	100,000円	100,000円	2,260,000円
個人賠償責任	3億円	5億円	3億円
弁護士費用	5万 (1回1万まで)	5万	5万 (1回1万まで)

上の表でご紹介した補償内容以外にも損害賠償のための請求費用補償や地震などによる傷害補償などが付いたものもあります。補償される金額はプランによって変わります。上の表はあくまでも参考にしていただき、詳細は必ずお問い合わせください。

障害のある人向けのがん保険



全国手をつなぐ育成会連合会会員向けの「手をつなぐがん保険」は、その名の通りがんリスクに備える保険で、代理手続き・代理告知が可能で告知対象疾患の緩和を行う障害のある人向けと成年後見費用補償（最大10万円）とがん重度一時金が付いた家族向けのプランがあります。補償額は本人でも家族でも同じですが、以下のようにプランによって変わります。また月払い保険料はプランや被保険者の年齢によって変わりますので詳しくはお問い合わせください。ご本人のみ、ご家族のみ、組み合わせての加入も可能です。加入者には医療相談や法律・税務相談、介護相談など様々なサービスもついています。

	がん診断保険	がん入院保険	がん手術保険	がん通院保険	がん先進医療保険
ベーシックプラン	100万円	1日1万円	10,20,40万円	1日5,000円	500万円限度
おすすめプラン	200万円	1日2万円	20,40,80万円	1日1万円	
充実補償プラン	300万円	1日3万円	30,60,120万円	1日15,000円	

手をつなぐ暮らしのおたすけプラン



こちらも全国手をつなぐ育成会連合会が会員向けに今年の春から展開している所得補償保険です。本人または家族や支援者が病気やけがで働けなくなり、収入が減少したときの収入の一部を補償します。すべてのプランに保険加入者が死亡した際の葬祭や成年後見制度にかかる費用など300万円を限度に補償する特約もついています。補償金額は月額10万円、20万円、30万円と3つのプランがあり、月収の60%くらいを目安にプランを選びます。90日間の支払い対象外期間がありますが、その後は就業障害発生時から最長契約した期間まで補償を受けられます。保険料はプラン（所得補償金額）、補償期間、被保険者の年齢で細かく分かれていますのでお問い合わせください。

	10年間補償			満65歳まで補償			満70歳まで補償		
所得補償保険金額(月額)	10万	20万	30万	10万	20万	30万	10万	20万	30万
葬祭費用等保険金額	300万								

障害者扶養共済制度



この制度は都道府県が実施しており、障害のある人を扶養している保護者（加入者）が、自分の存命中に毎月一定の掛け金を納めることにより、保護者に万が一のこと（死亡・重度障害）があった場合に、終身2万円（2口加入の場合4万円）が支払われます。加入には加入者の健康面や年齢（満65歳未満）などいくつかの条件があり、加入すれば支払う掛け金全額が所得控除となり、受け取るときも相続税や贈与税の対象にならないなどのメリットがあります。掛け金は加入時の年齢によって変わり、若いうちほど安くなり、「加入時から20年以上」かつ「加入者が65歳になった次の年度まで」払うとその後は免除になります。もちろん加入者が死亡または重度障害と認められると払う必要はなくなり、毎月2万円（2口の場合は4万円）の年金が障害のある子どもさんに生涯に渡って支給されます。

私たち親自身や本人の病気やけが、不慮の出来事に備える必要性は誰でも感じていると思いますが、難しいことや面倒に感じることは後回しにしてしまいがちです。しかし一方で“親なきあと”わが子が困らないようにしておきたいと誰もが思っています。今回ご紹介した保険や共済などについて、もっと詳しく知りたいと思われる方はパンフレットなど準備することはできますので、啓発事務局までお問い合わせください。

啓発・タイムケア事務局 TEL 095-845-5677

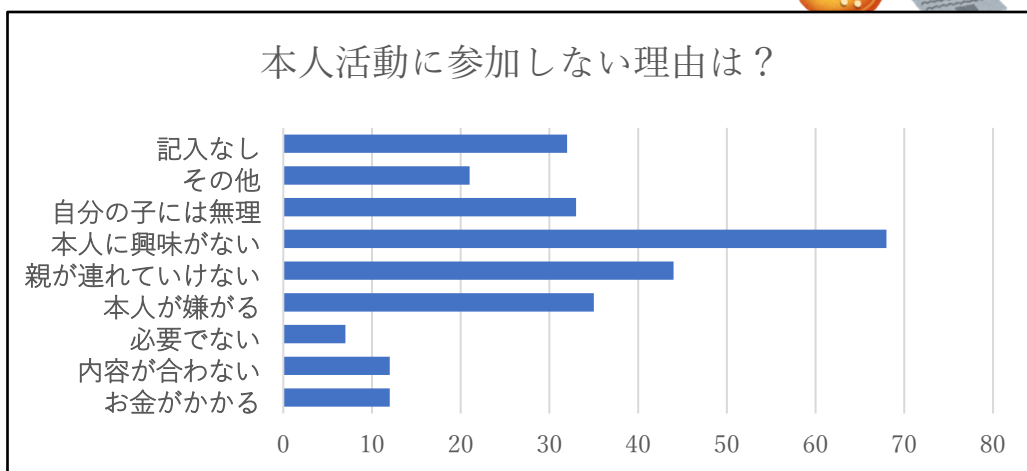
休日どうしてる？

長崎市育成会では本人向け余暇活動として本人生活講座（フラワーアレンジメント教室、書道教室）、おたのしみ倶楽部、夢くらぶを実施しています。会員であれ

ばどなたでも参加でき、ヘルパー同伴で参加される方もいらっしゃいますが、広報あじさい147号の会員アンケートの結果では、参加される方はごく一部の方たちであり、中でも「重度の人が参加できる余暇活動を」という要望が複数上がっていました。そこで今回は、本人活動に参加しにくいと思われている方たちがどのような休日を過ごされているのか、そしてどのような活動なら参加しやすいのかについて考えてみました。



右の表は今年度の会員アンケートで「本人活動に参加しない理由」を尋ねた結果です。「本人に興味がない」「本人が嫌がる」など本人に理由がある場合と「自分の子には無理」



「連れていけない」など親の側に理由がある場合があるようです。そこで、休日に本人活動にはほとんど参加していないという方のご家族にお話を伺いました。

Aさん（療育手帳A1、身体障害者手帳1種1級、精神障害者保健福祉手帳1級）の場合

Q『お休みの過ごし方は？』

「事業所が営業していない土曜日や日曜日は自宅で好きなことをして過ごします。おもちゃを投げたり紙をちぎったり、好きな遊びをします。テレビは観ず耳で聴いています。ドライブが好きなので1～2時間父親と出かけます。」

Q『ヘルパーとの外出は？』

「先日自宅外階段を背負って上っている時、自分が転倒してしまい、けがをしてしまいました。以前はヘルパーを利用していましたが、今は歩行も大変で公共交通機関の利用も難しいため利用していません。月1回利用していた短期入所も、今はコロナの影響で施設側が受け入れを中止しています。」

Q『どのような本人活動なら参加できそうですか？』

「日中事業所でやっているような慣れた活動なら本人も少しは楽しめると思います。私としてはわが子のような身体の不自由な利用者のいる活動なら気になりませんが、現在の活動では我が子に手を取らせてしまうことが申し訳なく思うことがあり、参加させるのを遠慮してしまいます。」

Bさん（療育手帳A1）の場合

Q『お休みの過ごし方は？』

「ドライブが中心ですが、休日は家族で出かけます。本人に行きたいところを聞いて、希望に沿えるときは本人の言うところへ行きます。ドライブ中は車窓の景色を楽しみながら歌うのが好きです。」

最近は散歩や食事を楽しめるようになりました。ペットボトルのお茶を必ず買うと決めています。」

Q『ヘルパーとの外出は?』

「私の用事があるときに月2回程度、買い物や散髪にヘルパーさんを依頼しています。家が中心部から遠く、移動支援が家開始の家終了となっているので、ヘルパーさんの行き帰りの時間や交通費を考えると依頼するのがためられます。外出先でのお迎えができるようになるというのがいいのですが。」

Q『どのような本人活動なら参加できそうですか?』

「本人の障害特性などを考えると、先ず本人が人に迷惑をかけたり、行方不明になることがないように安全が保障され、また障害特性を理解した技量のあるスタッフの配置をお願いしたいです。また感覚過敏もあるので、大声の人や過度に声をかけてくる人など人が多いのも苦手です。少人数で乗馬やプールなど療育の延長のような活動があると参加させてみたいと思います。」

お二人とも休日はご家族と過ごされており、本人活動への参加は難しいご様子です。

ヘルパーさんとの外出も身体的あるいは地理的理由で使いづらいこともあるようで、誰もが使えるはずの障害福祉サービスも置かれた状況で平等ではないことが感じられます。また重度の方にとって、活動内容だけでなく安全面の配慮や支援するスタッフのスキル、そして申し訳ないという遠慮も参加のハードルとなっているようです。そのような中で育成会としてどのようなことができるでしょうか?

育成会課長会本人活動担当 中鶴課長、山本課長の話

当会では本人活動の一つとして「みんなで知る見るプログラム」を実施してきましたが、話ができる人でないとは参加できないのではないかと声も上がっていました。そこで障害の程度に関係なく参加できる障害者スポーツを実施することで多くの人に楽しんでもらえるのではないかと考え「ポッチャを楽しもう」を企画しました。しかし今回はコロナ感染予防から密を避けるため、人数を制限する必要があり、事業所の希望者と夢くらぶのみの参加とし、規模を縮小して実施しました。今後は障害の程度に関係なく参加し、楽しく交流できるスポーツとして各事業所でもおこなわれているポッチャを推進し、楽しんでもらう機会を増やしていきたいです。またその中から大きな大会に出場できるようなチームが生まれることを願っています。

ポッチャは重度脳性麻痺者や同程度の身体の不自由な方のために考案されたスポーツです。ご家庭では「わが子



9/22開催の『ポッチャを楽しもう』

には無理」と決めてしまわず、体験させてみようという後押しや送迎ができないという方にはヘルパーの利用も考えるという前向きな対応が本人活動への参加のポイントかもしれません。また、企画する側としては知らせる方法や参加しやすくなるような工夫をしながら、たくさんの人が参加できる活動を提供できるように努めることが大切だと思います。



育成会の本人活動にはヘルパーさんといっしょに参加される方も多くいらつやいます。自宅までの行き帰りや活動中も安心ですね。

<育成会 ING>

「グループホームはやま」が移転しました

平成30年度にグループホーム（なめし、京泊、六じぞう、はやま、城山台、女の都）の指定更新が行われた際、行政や消防によるホーム内視察での指導で、現在の建築基準法及び消防法に適合しない箇所が指摘されました。6つのホームの中で、4ホーム（なめし、京泊、城山台、女の都）は、軽微な改修等で是正できましたが、2ホーム（六じぞう、はやま）に関しては、改修による是正では、改修箇所が多く費用が膨大になり、建物も老朽化しているなど限界があるため、近隣の物件を購入し改修することで入居者にとって長く住みやすい環境を整えたいと考えました。

この2ホーム（六じぞう、はやま）については、令和5年度の指定更新までには是正しないといけないため、今回同じ自治会内に広くて良い物件が見つかりましたので、まずは「グループホームはやま」を改修し移転する運びとなりました。

◎移 転 先 長崎市葉山2丁目8番20号

◎事業概要 名称：グループホームはやま（既存ホームと同じ）

定員：5名

※緊急及び宿泊体験可能な2部屋あり

※今後、入居者増による定員増の可能性あり



改修工事、引っ越しも無事に済み、9月から新しい「はやまホーム」での生活がスタートしました。一か月が経ち入居者の皆さんも新しいホームでの生活に慣れて、これまで通りにぎやかに生活されているようです。みなさんの居室は全てフローリングにリフォームされており快適です。見晴らしもよく、庭からは岩屋中学校や西北小学校もよく見えます。

今後は「グループホーム六じぞう」の移転改修に向けて準備を進めていきます。お近くに良い物件等がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。



CH 陽香里開所から4か月!

「南部にもグループホームを！」と、長年願ひ続けてこられた会員さんたちの想いが実ったケアホーム陽香里が今年6月に開所しました。今回のきらりでは10名の入居者のみなさんが入居して4か月余りが経ち、どのように過ごされているのか取材させていただきました。

平日は3:30頃から入居者のみなさんがホームに帰って来られます。職員さんに出迎えられ、リビングに集まって、4:00頃にティータイムです。夕飯前なので量は控えめです。



ただいま

この日のおやつはきのこの山と飲み物。みなさん定位置の席があるそうです。帰宅してにぎやかだった室内はおやつの間は少しばかり静かになりました。



ホーム帰宅後はみなさんリビングで過ごされることが多く、

夏場はそこから順にシャワーを浴びに行かれます。聴覚過敏で音が苦手な入居者さんは自室で過ごされるそうですが、他の方はだいたいリビングに留まって、テレビを観たり職員

さんやみんなとのやり取りを楽しんでおられました。20:00までは看護師さんが勤務されており、帰宅後一人ひとりのバイタルチェックから服薬、日中事業所からの連絡があった場合は体調や様子の確認をされるそうです。帰宅後の時間帯は5~6名の職員が支援にあたり、夕食の支度、トイレやお風呂の介助などに動き回っていらっしゃいました。洗濯は4台の洗濯機を1日3回は回すと聞き驚きました。

仁科主任によると、最初の数日、寝つけない人がいたものの、みなさん早々に馴染まれ、逆にご家族のほうが寂しがっていらっしゃるかもしれないと話されていました。週末は過半数の方は帰省され、残った方は日中支援員とカラオケや散歩、買い物などをして過ごされるそうです。それぞれご自分のペースを守りつつみんなでいることを楽しんでおられました。



自分の食器を洗う長谷川さん



けんかもない。楽しい。(松田さん)



「楽しいですか？」
「うん」(小川さん)

父が入院し、母の負担をを考えて入居を決めました。たま〜に騒がしすぎていやに感じることもあるけど、みんなとワイワイ過ごすのが楽しいので寂しくはないです。(城島さん)



おしらせ



書道

日時:第4土曜日 時間:午後1時~
場所:ハートセンター社会適応訓練室
会費:1回 500円

フラワーアレンジメント

日時:第2・第4土曜日 午前10:30~
場所:ハートセンター5F 社会適応訓練室
会費:1回1300円



おたのしみ倶楽部

日時:10月18日(日)13時~15時 日時:11月8日(日)13時~15時

内容: DVD鑑賞

内容: 風船バレー

*参加者には参加費300円を請求させていただきます。

*人数把握のために必ずお申し込みをお願いします。お申し込み・お問い合わせはハートセンター事務局まで。 ☎:847-1290

*計画は変更されることがありますので確認をしてから参加してください。

定例会

日時:10月28日(水)10時~12時 育成会生活支援センター会議室(大橋町)
「コロナの中、対人支援が必要な人への「こころ」と「からだ」の距離の上手な取り方」

日時:11月16日(月)10時~12時 内容未定

*お問い合わせはタイムケア事務局までTEL845-5677

第35回障害者による書道・写真コンテスト

公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会主催のコンテストで、障害のある方々の文化・芸術活動の促進と技術の向上のために行われているコンテストです。書道と写真限定ですが興味のある方は事務局(TEL095-845-5677)までお問い合わせください。応募締め切りは10月20日です。

ボウリング大会中止のお知らせ

例年開催していた育成会ボウリング大会ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため開催を見送ることになりました。楽しみにしていただいていたみなさんには申し訳ありません。